

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	1,035		1,112		1,035	
備蓄米						
飼料用米	173		106		173	
米粉用米						
新市場開拓用米			1		1	
WCS用稲	8		3		8	
加工用米						
麦	16		16		16	
大豆	27		28		27	
飼料作物	221	4	212	7	221	4
・子実用とうもろこし						
そば	11		12		11	
なたね						
地力増進作物	1		1		1	
高収益作物						
・野菜	24		18	0	24	
・花き・花木	1		1		1	
・果樹	0		0		0	
・その他の高収益作物	1		1		1	
その他						
畑地化	6		5		0	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
				（令和7年度） 全体：277.56ha 麦：14.69ha 大豆：22.21ha 飼料作物：128.04ha 飼料用米：109.85ha WCS：2.77ha	（令和8年度） 全体：440.00ha 麦：15ha 大豆：23ha 飼料作物：129.00ha 飼料用米：173.00ha WCS：3.00ha
1	麦、大豆、飼料作物 （飼料作物の範囲は別 表2に定めた作物とす る。）、飼料用米、WCS 用稲（基幹作物）	担い手利用集積助成	集積面積		
2	飼料用米の生産ほ場 の稲わら（基幹作物）	稲わら利用助成 （耕畜連携）	取組面積 取組割合（取組 面積/対象作物面 積）	（令和7年度）67.02ha 18.94%	（令和8年度）173.00ha 59.97%
3	粗飼料作物等（粗飼料 作物等の範囲は別表2 に定めた作物とする。） （基幹作物）	資源循環助成 （耕畜連携）	取組面積 取組割合（取組 面積/対象作物面 積）	（令和7年度）2.03ha 0.56%	（令和8年度）8.00ha 2.26%
4	飼料用えん麦、飼料用 小麦、そば、大豆、小 麦（二毛作）、キャベ ツ、えだまめ、ブロッ コリー、未成熟とうもろ こし、白菜、ホウレンソ ウ、小松菜	二毛作助成 （二毛作）	取組面積 取組割合（二毛 作面積/組合せ作 作物基幹作面積）	（令和7年度）4.31ha 27.11%	（令和8年度）20.00ha 1.54%
5	りんどう、未成熟とうも ろこし（基幹作物）	地域振興作物助成A	作付面積	（令和7年度）2.98ha	（令和8年度）7.86ha
6	地域振興作物（地域振 興作物の範囲は別紙2 に定めた作物とする。） （基幹作物）、えだま め、キャベツ、にんじ ん、たまねぎ、ねぎ、に んにく、ばれいしょ、加 工用トマト	地域振興作物助成B	作付面積	（令和7年度）6.76ha	（令和8年度）18.31ha
7	黒平大豆（基幹作物）	黒平大豆振興助成	作付面積	（令和7年度）8.12ha	（令和8年度）11.00ha
8	飼料用米（基幹作物）	飼料用米団地化加算 助成	団地化面積	（令和7年度）28.55ha	（令和8年度）92.27ha ▲0.41h/10a
9	飼料用米（基幹作物）	飼料用米振興助成	作付面積	（令和7年度）173.99ha	（令和8年度）173.00ha
10	そば（基幹作物）	【国枠】そば振興助 成	作付面積	（令和7年度）10.88ha	（令和8年度）11.00ha
11	地力増進作物（具体的 な対象作物名は別紙 6）（基幹作物）	【国枠】地力増進作 作物作付助成	作付面積	（令和7年度）0.7ha	（令和8年度）1.75ha
12	新市場開拓用米（基幹 作物）	【国枠】新市場開拓 用米の複数年契約助 成	複数年契約取組 面積	（令和7年度）0.0ha	（令和8年度）1.00ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：岩手県

協議会名：盛岡市玉山地域農業再生協議会

整理番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取組要件等 ※4
1	担い手利用集積助成	1	3,000	麦、大豆、飼料作物(別表2のとおり)、飼料用米、WCS用稲(基幹作物)	自作地・農作業受委託・利用権設定の合計面積(作物毎)が2ha以上であること 等
2	稲わら利用助成(耕畜連携)	3	9,000	飼料用米の生産ほ場の稲わら(基幹作物)	利用供給協定に基づき実施されていること 等
3	資源循環助成(耕畜連携)	3	9,000	粗飼料作物等(別表2のとおり)(基幹作物)	当該年度における堆肥の散布の取組であること 等
4	二毛作助成(二毛作)	2	10,000	飼料用えん麦、飼料用小麦、そば、大豆、小麦(二毛作)、キャベツ、えだまめ、ブロッコリー、未成熟とうもろこし、白菜、ホウレンソウ、小松菜	飼料用えん麦は、実需者等との利用供給契約を作成し供給を行うこと。そばは、実需者等との出荷・販売契約等を締結するとともに、収穫・出荷・販売を行うこと。自家加工や直売所での販売の場合は、販売計画等を策定するとともに、収穫・出荷・販売を行うこと。麦・大豆は、実需者等との出荷・販売契約を締結するとともに、収穫・出荷・販売を行うこと。キャベツ、えだまめ、ブロッコリー、未成熟とうもろこし、白菜、ホウレンソウ、小松菜は、実需者等へ出荷・販売すること。等
5	地域振興作物助成A	1	20,000	りんどう、未成熟とうもろこし(基幹作物)	実需者等へ出荷・販売すること 等
6	地域振興作物助成B	1	10,000	地域振興作物(別紙2のとおり)(基幹作物)、えだまめ、キャベツ、にんじん、たまねぎ、ねぎ、にんにく、ばれいしょ、加工用トマト	実需者等へ出荷・販売すること。(※【県枠メニュー】土地利用型野菜作付助成との重複交付は不可)。等
7	黒平大豆振興助成	1	40,000	黒平大豆(基幹作物)	実需者等へ出荷・販売すること。排水・湿害対策を行うこと。
8	飼料用米団地化加算助成	1	9,000	飼料用米(基幹作物)	2ha以上の団地とすること 等
9	飼料用米振興助成	1	8,000	飼料用米(基幹作物)	多収品種に取り組むこと。加工用米等取組計画書が受理されていること。収穫・出荷・販売・自家利用を行うこと。
10	【国枠】そば振興助成	1	20,000	そば(基幹作物)	実需者等との出荷・販売契約等を締結するとともに、出荷・販売すること。排水・湿害対策(明きょ、暗きょ、心土破碎、畝立て、深耕、その他排水・湿害対策に資すると認められるもの)を行うこと。
11	【国枠】地力増進作物作付助成	1	0～20000	地力増進作物(具体的な対象作物名は別紙6)(基幹作物)	各対象作物に適した作期に、適正な肥培管理を実施した上で、圃場へのすき込みを行うこと。
12	【国枠】新市場開拓用米の複数年契約助成	1	0～10000	新市場開拓用米(基幹作物)	令和8年度から新たに3年以上の複数年契約等

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。